

キラッとかんら安心のまち

広報かんら

1

KANRA TOWN
2020/No.730



今年もよろしく子(ね)！
劇「ねずみの嫁入り」新屋幼稚園年長組園児

content.

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 2 町3役・町議会新年のごあいさつ | 11 地域おこし協力隊活動報告 |
| 4 地域防災訓練を実施 | 12 成人おめでとう 新成人を紹介 |
| 6 民生委員・児童委員を紹介 | 14 教育のひろば 甘楽中学校の取り組み |
| 8 さようなら 大手門ギャラリー | 16 町のわだい 甘楽中女子駅伝部 関東・全国大会で目標達成！ |



東京2020大会ホストタウン相手国ニカラグア共和国のロドリゴ・コロネル駐日特命全権大使とともに
前列右が茂原町長・後列左から森平副町長・かんらちゃん・近藤教育長

迎春

甘楽町長 茂原 莊一

新年明けましておめでとうございませう。

町民の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は町政に温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は2月1日に町発足60周年を迎え、「甘楽町民の日」記念事業を皮切りに「感謝・信頼と連帯・夢」を合言葉に、皆さまとともにさまざまな記念事業を実施してまいりました。ご協力に対し、改めて感謝申し上げます。

一方、10月に関東・東北地方を襲った台風19号は記録的な豪雨となり、避難勧告により多くの方々が避難し、自然の猛威に直面する結果となりました。その中でも、町民同士が自助を超えた共助の力を発揮し災害対応

していただきました。今後、より一層の防災・減災対策の強化を図っていきます。

本年は、7月に東京五輪が開幕します。昨年6月に、ホストタウン国として中米のニカラグア共和国が正式決定し、新たな交流の第一歩を踏み出しました。町を挙げて応援し、大会の後も「ただいま・おかえりホストタウン」として事後交流を図り、友好の輪を広げていきます。

町の重点施策では、令和4年度の完成を目指す（仮称）甘楽スマートインター整備事業を推進し、金井地区「甘楽第一産業団地」金井北第2期住宅団地の分譲を促進し、活力と賑わいのある町を目指します。

本年が皆さまにとって明るく希望に満ちた素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

甘楽町長 茂原 莊一

甘楽町副町長 森平 仁志

甘楽町教育長 近藤 秀夫





前列中央左が富岡議長・中央右が相川副議長

議会改革に取り組みます

甘楽町議会議長 富岡 朝男

新年あけましておめでとうございませう。皆さまとともに新春を迎えられることを喜ばしく思っています。

昨年4月には町民の皆さんの審判を仰ぎ、第16期議員が誕生いたしました。新議員を迎えて、議会の活性化を図っているところです。その一環として、議会改革推進委員会を立ちあげました。

推進委員会では、議会を傍聴された皆さん、産業文化祭に来場された皆さんにアンケートを記入していただきました。今後アンケートをお願いする予定ですので、ご協力をお願いいたします。

昨年も、議員が所属する二つの常任委員会と議会運営委員会

がそれぞれ先進地視察を行い、研修に努めました。詳しくは、1月15日発行の議会だよりで紹介いたします。また、アンケートの結果についても、まとも次第掲載していく予定です。ぜひお読みいただき、議会に対する「ご意見」「ご要望」をお寄せください。

昨年は町発足60周年の年であり、議会としても応援させていただきました。その反面で、台風19号が町全体に大きな被害をもたらしました。議会としても、今後の災害復旧については協力を惜しみません。

本年も町民の皆さんが希望の持てる充実した年でありますよう祈願し、年頭のごあいさついたします。

甘楽町議会

議長 富岡朝男
副議長 相川忠夫

以下議席順

山田光男
堀口 博
白石豊樹
吉田恭介
横尾 稔
金田倍視
黒澤 篤
中野喜久勇
山崎澄子
山田邦彦

バケツリレー訓練



早めの行動

日ごろの訓練

防災訓練

災害時の対応などを確認

地域防災訓練が11月24日、旧甘楽第三中学校校庭で行われました。

訓練は、防災関係機関との連携を強化し、住民の防災に対する理解と防災意識を高めることを目的としたもので、県南部を震源とする震度6の直下型地震が発生し、山間地域で土砂崩れ、続いて火災が発生し林野などに延焼したことを想定して行われました。

防災関係機関や地域住民など約500人の皆さんが参加・協力し、災害時の対応・対策を確認しました。

茂原町長は講評で、台風19号の豪雨による避難などを振り返り、「日ごろの訓練は重要であり、緊急時には迅速な行動と地域の人たちの助け合いが大切。皆さんとともにこれからも安心して暮らせるまちづくりに努めていきたい。多くの皆さんが訓練に参加してくれたことに感謝します」と述べました。

小型消火器による初期消火訓練



■訓練内容

- ①災害対策本部設置
- ②被害状況確認・警戒広報訓練
- ③被害情報収集・情報伝達訓練・避難訓練・非常通信訓練
- ④障害物除去訓練
- ⑤初期消火訓練
- ⑥被害状況確認・報告訓練
- ⑦林野火災訓練、給水訓練
- ⑧ボランティアセンター設置、炊き出し訓練



ドローンによる
情報収集訓練

■展示・体験

- ・はしご付き消防車の試乗体験
- ・災害用伝言版・災害用伝言ダイヤルの体験
- ・災害停電時飲料提供型自動販売機の体験
- ・陸上自衛隊第12施設隊の自衛隊車両などの展示
- ・国土交通省高崎河川国道事務所の災害関連機器などの展示
- ・ドローン機器の展示



林野火災訓練



はしご車試乗体験



災害停電時飲料提供型自動販売機体験



障害物除去訓練



災害用伝言ダイヤル体験



民生委員が車いすの要支援者の避難を支援



ボランティアによる炊き出し訓練



秋畑消防援助隊による消火栓初期消火訓練

善意の紹介

● ミドリ安全群馬株式会社
高崎営業所（田中康夫所長）
トラロープ（100m巻）
5巻、災害用救助毛布10枚ほか多数の災害対応用品を寄付されました。

● 吉田美穂さん（天引）
段飾り雛人形を寄付されました。

● 白石節子さん（静岡県藤枝市）
「関東武士 上野国小幡氏の研究」（白石元昭著）102冊を寄付されました。

● 池田正夫さん（小幡）
唐箕とうみ、人力脱穀機、大工道具などを寄付されました。

善意に深く感謝し、
広く皆さんにお知らせします



民生委員・児童委員 33人を任命

■ にこにこ甘楽 ☎(67)7655 健康課福祉係 内線602・603

12月1日付けで民生委員・児童委員の改選が行われ、厚生労働大臣と県知事から委嘱状が交付されました。これから3年間、地域福祉活動の中心として活躍いただきます。

なお、会長には青木正美さんが選任されました。

(敬称略。カッコ内は委員の住所と担当行政区)



富岡 徳安
(小幡・2区)



布施 和子
(小幡・2区)



田村 春雄
(小幡・1区)



熊井戸京子
(小幡・1区)



柴山利津子
(轟・5区)



土屋 早苗
(上野・4区)



松浦 政子
(上野・4区)



茂原 静枝
(小幡・3区)



新井 重幸
(秋畑・9区)



堀越 厚子
(善慶寺・7区)



丸澤 勝廣
(善慶寺・7区)



青木 正美
(国峰・6区)



高橋 文子
(秋畑・12区)



浅香 厚子
(秋畑・11区)



飯塚 裕子
(秋畑・10区)



加藤 一之
(秋畑・9区)

夕方から夜間の外出時は、反射材を着用しましょう！



冬の県民交通安全運動 12月1日～10日

よそ見して 気づいたときには もうおそい



にこにこサロンで高齢者を対象にした交通安全教室を実施しました



甘楽中学校
下校時に反射ベストの着用指導と自転車の安全な利用について啓発を行いました

子どもと高齢者の交通事故防止、夕暮れ時の早めのライト点灯と反射材などの着用促進、飲酒運転の根絶を重点目標にした冬の県民交通安全運動で、警察、交通安全協会、町交通指導隊など多くの人が交通安全を呼び掛けました。

民生・児童委員の役割

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱された民間の奉仕者（無報酬）であり、児童福祉法により児童委員も兼ねています。

委員には、個人の秘密を守ることが義務付けられていますので、安心してご相談ください。

- 子育てや介護などさまざまな相談に応じます。
- 福祉サービスを利用するための必要な情報を提供します。
- 児童虐待の予防活動に取り組みます。
- 生活全般に関する相談や情報の提供を行います。



新嶋 珠実
(上野・19区)



新井こずえ
(福島・18区)



相川千恵子
(福島・17区)



小林千鶴子
(福島・15区)



山田 勇
(白倉・22区)



新井 和義
(白倉・21区)



吉井 洋子
(福島・20-2区)



田中 功一
(福島・20-1区)



堀越 一男
(金井・26区)



森平 礼子
(天引・25区)



高木 利治
(天引・24区)



萩原 公子
(白倉・23区)



新井 順子
(金井・全区)



関谷かおり
(善慶寺・全区)

主任児童委員



鈴木 芳江
(庭谷・28区)



中村 精一
(造石・27区)



飯島 悦子
(金井・26区)



← かんら保育園
小幡小学校



無事故で新年を迎えられるよう保育園、各幼稚園、各小学校に番号をイメージした3色のパンジーの鉢植えを贈り、交通安全を呼び掛けました。



← 福島幼稚園
新屋幼稚園



小幡幼稚園



「真心のおもてなし」を合言葉に

小幡の無料休憩処「大手門ギャラリー」が11月末日をもって閉処し、12月4日に閉処式が行われました。

同所は、平成12年に甘楽町ふるさと活性化センターとして旧J A小幡事業所を改修してオープンしました。平成17年4月からは、町から委託を受けた「大手門ボランティア会」(茂原美代子代表・35人)の皆さんが14年8カ月の長きにわたり、年間約300日・累計4,354日(来客数8万31人)、交代で町を訪れる観光客に観光案内や湯茶のサービスなど温かなおもてなしを続けてきました。また、2階のギャラリーでは、小幡小学校児童の作品展やきり絵展など町民の皆さんの展示室として利用され、多くの人が訪れました。

閉処式では、会員の皆さんで今までのあゆみなどを振り返り、茂原町長から会員の皆さん一人ひとりに労いの花が贈られました。

大手門ギャラリーは1月中旬から取り壊しを行い、今後、歴史的景観に配慮した整備を進めていく予定です。



茂原さん(左)と書記の吉澤宣江さん

大手門ボランティア会
会長 茂原美代子さん(小幡)

約15年間、地域の拠点、観光客のおもてなし処として活動し、多くの人との触れ合い、たくさんの楽しい出会いがありました。閉処には寂しい思いがありますが、支えてくださり、ご協力いただいた全ての皆さんに感謝申し上げます。



さまざまな出会いや思い出を残し、閉処した大手門ギャラリー



オラ
Hola! ニカラグア
Nicaragua



東京2020大会に向けて

甘楽町とニカラグアの 友好の絆を強く



ニカラグア共和国ロドリゴ・コロネル駐日特命全権大使から新年のメッセージをいただきましたので紹介します。

親愛なる甘楽町の皆さま

「心地良さと幸せ」にあふれた甘楽町が本当に大好きです。甘楽町の山々や川、渓谷、おいしい食べ物や本当においしい日本酒などに魅了されましたが、特に魅力を感じたのは、甘楽町の人々の素晴らしさです。

甘楽町を訪問し、皆さんに「さようなら」と言って帰り、甘楽町の美しい風景が視界から消え、東京での日常という現実に戻る時、いつも心には寂しさがかみ上げてきます。

このような友好的な関係を築くことができ、また「甘楽町は町民の皆さんも役場の皆さんも、『日本のおもてなしの心』の代表者としてふさわしいです」とほかの人たちに言えることを、誇りに思います。

いつも私を笑顔と抱擁で迎えてくれるので、心が温かくなり、うれしい気持ちもあふれます。この町に家を持ったような気分になり、これまで経験したことがないほどの喜びを感じています。

甘楽町の一員にしてくれた、皆さんの友情に感謝します。



聖徳銘醸(株)を見学する
ロドリゴ・コロネル大使(左)

ニカラグアの文化に触れる

ニカラグアコーナー



役場本庁舎ロビーにニカラグア共和国の風景写真や民芸品などを展示しています。お立ち寄りください。

新規会員を募集しています!

楽山園ボランティア

「楽山園友の会」



■問合せ先 社会教育課文化財保護係
(内線521・523)

楽山園友の会は、楽山園を訪れる観光客をもてなしたり、清掃作業や庭園の手入れの手伝いなどをするボランティアの会です。

新規会員を募集していますので、ぜひご応募ください。

●募集および活動の内容

- ① 20歳以上の健康な人で人との触れ合いが好きな人
- ② 年間おおよそ12回程度の合同作業・イベント・自主作業な

どを行います。(合同作業は平日、イベントは土日・祝日、夜間で、2〜3時間程度の軽作業です)

③研修会に参加可能な人

- ※報酬の支払い、交通費支給、飲食提供などはありません。
- ※会員になると、楽山園・歴史民俗資料館・長岡今朝吉記念ギャラリーの入園が無料になります。

主な活動内容

- 庭園の清掃、ごみ拾い、除草作業など
- 梅収穫、梅ジュース作り
- イベントの協力
(御殿のお月見会・もみじウォークなど)
- 自分の特技や得意分野をいかした活動

梅ジュース作り



新・鳥獣被害対策実施隊員を紹介します

産業課農林係 内線411・412

町鳥獣被害対策実施隊員の委嘱状交付式が12月3日、役場で行われました。

今年度の新規事業である狩猟免許取得等補助金を活用し、免許を取得した3人が鳥獣被害対策実施隊員として委嘱を受けました。

茂原町長は「隊員が少なくなっている中で、鳥獣被害は増えており、若い隊員に期待している。先輩の皆さんのアドバイスを受けながら、安全に町の被害軽減に努めていただきたい」と激励しました。

また、宇佐美秋夫実施隊長は注意点などをアドバイスし、「山の地形を覚え、安全対策と寒さ対策を忘れずに、頑張ってもらいたい」と話されました。



委嘱状を交付

今回新たに委嘱された実施隊員は次のとおりです。(敬称略)

職員	氏名	地区
隊員	齊藤克也	福島
隊員	田村浩幸	小川
隊員	井上達也	天引



左から茂原町長、井上さん、田村さん、齊藤さん、宇佐美隊長

今後、イノシシやシカなどによる町内の農林業被害減少を図るため、宇佐美隊長の指導のもと、有害鳥獣の捕獲業務にあたります。

vol.128

環境保健協会からのお知らせ

生ごみ処理機設置補助金をご利用ください

「生ごみ」は大きな重量を占める反面、食べ残しをなくしたり、堆肥化したり、毎日の暮らしの中のちょっとした工夫で減量効果が大きいごみです。

町では、生ごみの減量化を進めるために電動生ごみ処理機設置に対し補助金を交付しています。

- 補助金の対象 電動生ごみ処理機
- 補助金額 購入価額の2分の1で30,000円を限度

- 補助の条件 一世帯につき1基
(買い替えは過去5年間に補助金の交付を受けていないこと)

- 必要な書類 領収書、保証書の写し

電動生ごみ処理機
(乾燥式・バイオ式)



- 問合せ先 住民課環境係
内線269



「地域おこし協力隊活動報告」

平成29年1月から3年間、地域おこし協力隊員として活動してきた浦野充加さんが12月末で任期満了となりました。

甘楽での 一期一会



浦野 充加

地域おこし協力隊の任期満了を期に活動を振り返りますと、長いようで短く、短いようで濃い活動期間でした。

町内では各イベントの参加から、蕎麦や有機農業、篠笛製作に商品開発など、幅広く従事させていただきました。町外や台湾での交流機会もいただき、同時に外から甘楽町の魅力を見つめ直す機会であり、改めて地域の魅力をさらにいかしたいと思っております。

今後は個人で製作活動を進めるとともに、県内の農業法人で新たな一歩を踏み出します。

これまでの出会いと活動はどんなことでも必ず何かにつながる実感しており、これから、ものづくりのイベントなどで甘楽町に貢献できればと思います。

まずは、任期中は大変お世話になりました。また今後ともよろしくお願いいたします。



台湾・台南市で日本文化を紹介

「ミニチュア篠笛^{キュート}Cute」は、浦野さんが甘楽町で取り組み、販売してきた作品で、ふるさとづくり寄附金の返礼品としても提供されました。

今後も竹・布製品の製作を続けていく予定です。



イベントで活躍する浦野さん(写真右・キラかんオープニングフェスタ)

ありがとう キャサリン先生

ALT(英語指導助手)として、新屋小学校・甘楽中学校・かんら保育園・新屋幼稚園で英語指導をしてきたキャサリン・ハウチンさんが2学期で退任しました。

キャサリン先生は1年5カ月の間、町の英語教育の充実に努め、子どもたちと交流を深めてきました。今後は、母国のニュージーランドに帰国し、新たな生活をスタートします。

I'm happy I was able to live and teach in Kanra. It is a beautiful town. Thank you for your hospitality.

Katherine Houchen.



甘楽町で住むことも教えることもできてうれしいです。とてもすてきな町です。歓迎してくれてありがとうございました。

キャサリン・ハウチン

成人おめでとぅーぎざいます



このページの写真は昨年（2019年）の成人者の皆さん

成人式

◎日時：1月12日（日）

午後1時30分から

◎場所：甘楽町文化会館

新成人者名簿の公表は
控えさせていただきます



～新成人の皆さんへ～ 20歳になったら国民年金

世代と世代の

支え合いの仲間へ

国民年金は、日本国内にお住まいの20歳から60歳までの全ての人が入加入することが義務付けられています。

就職、退職、婚姻などにより加入する種類が変わることがあります。その都度必ず確認して変更の手続きをしましょう。

納付方法

●口座振替・クレジットカード納付
口座振替やクレジットカードで定期的に納めます。手間がかからず、納め忘れを防ぐこともできます。

●現金納付
日本年金機構から送られる納付書を使用して、金融機関やコンビニで納付します。

※どちらの納付方法も一括で保険料を納めると割引になる制度があります。

※保険料を未納のままにしておく、障害基礎年金や遺族基礎年金が受け取れない場合がありますので、必ず納付しましょう。

納付が困難なときは…

経済的な理由で保険料を納めることが困難な場合は、未納のままにせず**免除・猶予制度**を利用しましょう。

将来の年金額を増やすには…

定額保険料（令和元年度は月額16,410円）に加え、付加保険料（月額400円）を納めると、老齢基礎年金に付加年金が上乘せられて受け取ることができる**付加保険料制度**があります。

老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの「老齢基礎年金」のほか「障害基礎年金」や「遺族基礎年金」があります。

■ 免除・猶予制度

学生納付特例制度	学生本人の所得が一定額以下の場合、在学期間中の保険料の納付が猶予されます。対象は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限が1年以上の課程）などに在学する人です。
納付猶予制度	50歳未満の人（学生以外）で、働いていないなどの理由で生活に余裕がない場合に、本人・配偶者の所得が一定額以下の人は、保険料の納付が猶予されます。
免除制度	失業や災害など経済的な理由で保険料を納めることが難しい場合、本人・配偶者・世帯主の所得が一定額以下の人は全額もしくは一部の保険料が免除されます。

今の“まさか”に	将来の“まさか”に	老後の“安心”に
障害基礎年金 病気やけがなどで障がい者になった際に受け取る年金	遺族基礎年金 一家の働き手が亡くなった際に、家族や子どもが受け取る年金	老齢基礎年金 65歳になったら生活費の一部として受け取る年金

■ 住民課住民係 内線264

老齢年金受給者の皆さんへ
源泉徴収票が送られます

老齢年金を受けている人には、日本年金機構より、1月中旬から下旬にかけて「令和元年度分の年金等の源泉徴収票」が送られます。源泉徴収票は、昨年中に支払われた年金額や年金から差し引いた税額・控除の内容などをお知らせするものです。年金のほかに収入があるなどの理由で確定申告をする人は、申告手続きの際にこの源泉徴収票が必要になります。

大切に保管してね!



■ 問合せ先

・ねんきんダイヤル
☎0570(05) 1165
・高崎年金事務所(代表)
☎027(322) 4299



甘楽中学校の取り組み

甘楽町発足60周年記念

甘楽中学校校内合唱大会

甘楽中学校
校長 飯塚真琴
生徒 331人

今年には町政60周年記念行事と
タイアップしての特別な合唱
大会となり、多くの関係者に
来校していただきました。熱
く燃えた合唱大会を子どもた
ちが振り返ります。

「初めての合唱大会」 一年生

初めての合唱大会で、僕は指揮
者をやりました。本番でものすご
く緊張していた僕に、友人が話し
かけてくれて、緊張が一瞬で飛び
去りました。クラスの「ONE
TEAM」という目標を達成でき
たと思います。

(二組 萩原大翔)

私たちは約二カ月の間、お昼
休みなどを削って練習しました。
狙っていた優勝は、惜しくも逃し
ましたが、指揮・伴奏者賞がどち
らもとれて嬉しかったです。

(二組 生形悠歌)



1年生

私は、中学校で初めての合唱大
会で課題曲の指揮者をしました。
みんなの歌をよく聞いてアドバイ
スをしたり、クラスの間など協
力してできた合唱大会だったと思
います。

(三組 大野藍奈)

初めての合唱大会だったのでと
ても緊張していました。でも最後
の練習でみんなの声を聞いて気持
ちが楽になり、本番では安心して
指揮を振り、歌えました。

(四組 山内琉我)

「クラスの絆を深めて」 二年生



2年生

私たちのクラスは、最優秀賞と
いう大きな目標に向かって朝、昼、
放課後と毎日のように練習した。
最優秀賞には届かなかったが、最
高の笑顔で歌い終えた。合唱大会
で深まった団結力をこれからの生
活に生かしていきたい。

(一組 飯塚美月)

私たちのクラスは「先生の中の
最優秀賞をとる！」という目標を
クリアするため、日々練習をしま
した。途中では「めんどくさい」
などの声が出ました。ですが、日々
の練習により、先生の中の最優秀
賞をとることができました。

(二組 斎藤千暖)

私たちのクラスは「目指せ最優
秀賞」という目標を掲げ、日々練
習してきました。本番ではみんな
で一致団結し、三組らしい元気な
歌声を会場に響かせ、見事最優秀
賞をとることができました。そし
てよりクラスの絆も深められまし
た。

(三組 大塚梨瑚)



熱心な3年生

提 言

私のPTA活動

甘楽町小中学校
PTA連合会
会長 山口悦史



私にとってPTA活動は、同志である会員の皆さまと数多くの貴重な出会いに恵まれる場であると同時に「子どもたちのこと・学校のこと・地域のこと」など、多くの事業を通じて話し合い、協力し合って有意義な活動ができる場です。その際学んだ「気づき」を「気づき」で終わらせることなく、次なる場面にいかすことが、重要だと考えます。

以前、「人は転んでも決して自分のせいにはしない。側にあるつまり石のせいにする。もう一度、転んだとしても何かしらの理由を付けて決して自分のせ

いにしない。」という話を聞きま

した。
私自身、この話を自問自答した際、思い当たる節も多くあるように思い、それ以来、「前向き」を自分の中のスローガンに決めて日々を過ごしています。

これは私の持論ですが、現代社会において、結果はどうあれ、物事を最後まであきらめることなくやり遂げることが、強く求められている気がしてなりません。一度始めたことを投げ出すことなく、やり遂げることができれば、子どもたちは、自分に自信や誇りを持つことができます。「最後までやり遂げること。」これは、保護者である大人が手本となって、子どもに背中を見せ続けることにはなりません。これからも、甘楽町の小中学校に通う全ての児童・生徒が、いつも笑顔で楽しい学校生活を送れるよう、私自身、今後もPTA活動に協力させていただくとともに、日ごろよりお世話になっている全ての皆さまに對し感謝を申し上げ結びとさせていただきます。

三年間で一番の合唱を」 三年生



3年生

「三年間で一番楽しかったと思える大会にしよう」というのが、クラスの目標でした。日々の練習で、思うように歌えないときもありましたが、本番では最後まで歌いきることができました。目標を達成できたと思える大会でした。

(一組 大小原あい)

私のクラスでは百回歌うことを目標に、毎日練習を積み重ねてきました。結果、歌によって新たな絆が生まれ、強い団結力と大きな達成感を得ることができました。中学校生活最後の合唱大会を有意義なものにできたと思います。

(二組 浅川優花)

私たちは「会場にいる皆さんを泣かせるような合唱を届けたい」という想いで日々練習してきました。この合唱大会ではクラスで心一つにすることの楽しさを味わうことができました。一生心に残る最高の合唱大会になりました。

(三組 三木心晴)



群馬交響楽団メンバーによる「群馬ブラスクインテット」演奏会



PTA合唱「Lemon」

甘楽中女子駅伝部 関東・全国大会で目標達成！

第28回関東中学校駅伝競走大会(神奈川県横浜市)が12月1日に開かれ、県大会で優勝した甘楽中女子駅伝部が出場しました。関東各都県から勝ち上がった33の強豪校の中で、9位(5区間12.48km・43分07秒)と健闘しました。

また、12月15日には第27回全国中学校駅伝大会(滋賀県希望が丘文化公園)に出場しました。昨年の順位(19位)を上回るという目標を掲げた選手たちは、全国の代表校に負けない粘り強い走りですすきをつなぎ、49チーム中13位(5区間12km・43分25秒)でゴールしました。応援団の熱い声援を受けて、見事目標を達成した選手たちの走る姿は、元気と感動を届けてくれました。



前列左から 高橋さん、田中さん、大類さん、今井さん、落合さん
後列左から 浅香さん、佐藤さん、飯塚さん

健闘した女子駅伝部の選手たち

- 1区 高橋雛乃さん(3年)…緊張せずに自分らしく最初の1000mを走ることができ、去年よりも順位を2つ上げて2区にタスキを渡せた。この経験を次にいかしていきたい。
- 2区 田中優里奈さん(3年)…自分の納得いく走りではできなかったが、チームでは去年よりも6つ順位を上げることができて良かった。
- 3区 大類瑞季さん(3年)…練習してきた成果を発揮し、チームの順位に貢献できて良かった。
- 4区 今井彩香さん(3年)…関東大会よりいい走りが出て、チームの順位を上げて、流れよくアンカーにタスキをつなげられて良かった。

5区 落合優希奈さん(1年)…関東大会で思うような走りができなかったので意識して練習し、全国では、先輩がつないだ順位を上げて、いい締めくくりができた。

補員 浅香寧々さん(2年)…全国の舞台に2年連続で立てたことは誇りに思う。自分のレースは最後まで全力で走ることができて良かった。

補員 飯塚雪未さん(2年)…初めての全国大会で緊張したけれど、自分の役割をしっかりと果たし、レースもいい走りができた。

補員 佐藤杏音さん(1年)…1～5区のサポートができ、自分も悔いの残らない走りができ、良い経験になった。



全国大会の会場へ駆け付けた応援団の皆さんと一緒に

瑞宝単光章を受章 黒澤さん

危険業務従事者叙勲の伝達式が11月15日に県庁昭和庁舎で行われ、黒澤住由さん(造石)が警察功労で瑞宝単光章を受章しました。

黒澤さんは、昭和44年から37年間、群馬県警察の警察官として警察業務に精励されました。在職中は、主に捜査部門に長く携わり、県民の安全・安心を守るため、事件・事故の解決に向けて尽力されました。

黒澤さんは「大久保事件や連合赤軍事件などで現場に赴いたことは、強く印象に残っています。上司や同僚、支えてくれた家族に感謝しています」と話されました。



保育園児にミカンをプレゼント 吉田さん



吉田さん(左)とさくら組(2歳児)の園児

かんら保育園に12月2日、吉田藤太郎さん(白倉)から約1,000個のミカンが届けられました。

吉田さんは手を入れず畑が荒れてしまうのならばミカンの苗を植え、地元ではミカン栽培の先駆的存在です。地球温暖化の影響なのか、今ではどこでもミカンがなるようになったと言い、今年のミカンは収量は少な目だが、味はいいと話されました。吉田さんがさくら組(2歳児)の園児一人ひとりにミカンを配ると、大きな声で「ありがとうございました!」とお礼の言葉がありました。吉田さんは「風邪を引かないようにミカンをたくさん食べて」と呼び掛けました。

子どもいじめ防止フォーラム開催

～一人一人が大切にされる集団をつくるために 私たちにできること～

いじめ防止に向けた各小中学校の取り組みの発表、意見交流を通して、学校・家庭・地域・関係機関との連携を強化する「第7回甘楽町子どもいじめ防止フォーラム」が12月19日、小幡小学校体育館で開催されました。

各学校の代表が独自に取り組んでいる活動の報告や成果を発表し、地域の皆さんへのメッセージも伝えました。また、町いじめ防止啓発標語コンクールの表彰も行われました。優秀作品は右のとおりです。



会場全員で「いじめゼロ宣言」を唱和

令和元年度甘楽町いじめ防止啓発標語コンクール優秀作品(敬称略)

『誰にでも 感謝の言葉 ありがとう』	石黒紬愛(小幡小5年)
『ありがとう みんな大好き その言葉』	堀口真緒(福島小6年)
『みんな一緒に 安心できる 居場所づくり』	戸丸彩花(新屋小6年)
『見てみよう 相手の気持ち 心の中を』	神宮梨乃(甘楽中3年)

犯罪や非行の防止に尽力

更生保護制度施行70周年記念・第64回群馬県更生保護大会が11月6日、群馬音楽センター(高崎市)で開かれ、犯罪や非行のない暮らしやすい社会づくりに功労のあった次の皆さんが表彰されました。

保護司

- 群馬県知事感謝状 富田弘海さん(天引)
- 関東地方更生保護委員会委員長表彰
佐藤 明さん(小川)
- 前橋保護観察所長表彰 田村清子さん(秋畑)

更生保護女性会

- 関東地方更生保護委員会委員長感謝状
峯岸ふじ江さん(天引)
- 関東地方更生保護女性連盟会長表彰
中野恵理子さん(国峰)
- 前橋保護観察所長感謝状 高橋文子さん(秋畑)
- 群馬県更生保護女性連盟会長表彰
新井良枝さん(金井) 片田悦子さん(小幡)
茂原千恵子さん(善慶寺) 吉田利枝さん(庭谷)



保護司の皆さん



更生保護女性会の皆さん

みんなで力を合わせて 保育園おゆうぎ会

かんら保育園のおゆうぎ会が12月7日、町文化会館で開かれました。

総勢196人の園児たちは、保護者など満員の観客の前で一生懸命練習してきた歌や演技を披露しました。手作りの衣装で踊る愛らしい姿に、会場からは大きな拍手が送られました。



↑オペレッタ「さるかに大合戦」(年長・きりん組)
←ミュージカル「雪の女王」(年長・ぞう組)

人権ポスターコンテストで入賞



左から 加藤さん、町田さん、桑原さん

人権について理解を深めるための第16回「人権ポスターコンテスト」(富岡人権擁護委員協議会・前橋地方法務局富岡支局主催)が開かれ、甘楽郡・富岡市・上野村の小学5年生を対象に517点の応募がありました。

12月7日に富岡市生涯学習センターで入賞者の表彰式が行われ、作品も展示されました。

町の入賞者は次のとおりです。

- ◇人権擁護委員長賞 町田 優さん(新屋小)
- ◇甘楽町長賞 加藤瑛太さん(小幡小)
- ◇甘楽町教育長賞 桑原祐隼さん(小幡小)

親子で地域の素晴らしさを知る 小幡小親子探検

小幡小学校PTA(西有孝裕会長)主催の親子探検が12月1日、小幡地区で行われました。これは、小幡秋畑地区に住む児童が地域を探検し、地域の魅力や住む人々の暮らしに新たな発見をしてもらうことを目的に初めて開催したものです。

参加した児童や保護者など42人は武家屋敷や名勝楽山園などを3時間かけて回り、城下町小幡の歴史や文化に触れました。また、チェックポイントではクイズに答え、手をつなぎゴールするなど、親子・地域の距離を近くに感じる体験となりました。

斎藤創一郎さん(6年)は「小幡の素晴らしさを知って、地域をきれいに大事にしていきたいと思った」と話しました。



町指定天然記念物「高橋家のムクロジ」前でクイズに挑戦

ウガンダで体育を指導 新井さん



茂原町長に派遣前の意気込みを話した新井さん(右)

JICA(国際協力機構)ボランティアとして2年間海外へ派遣される新井敦子さん(金井)が11月29日に役場を訪れ、茂原町長・森平副町長と懇談しました。

県内の小学校教員である新井さんは、ウガンダの小学校教員養成校で体育指導に従事します。小さいころから海外に興味があり、中学生研修団員として姉妹都市イタリアチェルタルド市を訪問した経験を持つ新井さんは、これまでも留学やボランティアなど、海外での活動を積極的に行ってきました。

新井さんは「体育の授業が十分に実施されていないという現地で、まずは様子を見て活動したい。友だちと協力することなど、日本の体育の良いところも伝えたい」と話されました。



50周年を祝う 甘楽サッカークラブ

甘楽サッカークラブ(瀬下伸也代表)は11月24日、ふれあいの丘陸上競技場で創立50周年記念サッカーフェスティバルを開き、町内の小中学生を対象にしたサッカー教室やクラブ員・OBなどの試合を行い、交流を深めました。また、同日に祝賀会も行われ、50年の長きにわたり受け継がれてきた伝統を振り返り、親睦を深めました。

瀬下代表は「先輩方から受け継いだチームを今後も長く継続し、子どもたちが大人になって、さらにつなげていてもらいたい」と話されました。



記念フェスティバル参加者の皆さん

自ら育てた蕎麦を堪能 蕎麦打ち体験

名人(右)からこね方のコツを学ぶ参加者



秋畑那須地区のちいじがき蕎麦の里「蕎麦作り入門」最後の蕎麦打ち体験が12月7・8日に那須庵で開かれました。

蕎麦オーナー約100人が自分たちで育てた蕎麦粉を使い、蕎麦打ち名人の指導の受けて蕎麦を打ち、香り高い新蕎麦を味わいました。

鈴木佳代子さん(伊勢崎市)は蕎麦作りを振り返り、「傾斜地での作業は大変でしたが、景色を見ながら気持ちよくリフレッシュできました。蕎麦打ちでは、こねるのが難しかったけれど、自分で作った蕎麦が食べられて満足です」と話していました。

プログラミングに興味を深める 公民館教室

プログラミング教室が12月7・14・21日(全3回)、町公民館で開かれました。これは、来年度から小学校で必修化となるプログラミング教育の基本に触れてもらおうと小学5・6年生を対象に開催したものです。

群馬大学の学生団体PPP-Cのメンバーを講師に迎え、12人の児童が学習用ソフト「Scratch」を使って、パソコン上でキャラクターを動かしたり、ゲームを作成し、論理的思考力やものづくりの楽しさを学びました。

参加した杉山侑輝さん(小幡小5年)は「プログラミングは初めてだったけれど、意外とかんたんで楽しかったです」と話してくれました。



大学生からプログラミングを教わり、関心を高める児童

県大会で活躍!! ソフトテニス・三森姉妹

高校新人ソフトテニス大会で準優勝! 姉・結衣さん

群馬県高等学校新人ソフトテニス大会が10月20日、前橋総合運動公園で開かれ、三森結衣さん(高崎女子高校2年・天引・右写真)が女子個人・ダブルスで準優勝しました。

小学校3年生からソフトテニスを始め、中学・高校と9年間、日々練習に励んできた三森さんは「新人戦では平常心を心掛け、積極的にボレーに出て、強気で攻めることができました。今後の目標は、部活の仲間と協力し、団体戦を勝ち抜いてみんなで関東大会に出場することです」と話してくれました。



中学3年生シングルス大会で優勝! 妹・亜紀さん



群馬県中学3年生シングルスソフトテニス大会が11月16日、県立敷島公園テニスコート(前橋市)で開かれ、三森亜紀さん(甘楽中3年・左写真)が女子の部で優勝しました。三森さんは、県内トップレベルの選手たちを相手に勝ち進み、これまで積み重ねてきた練習の成果を発揮しました。

三森さんは「優勝できてとてもうれしいです。フォアのストローク(利き腕側でのプレー)で相手を先に攻めることができました。高校進学後もテニス进行、インターハイ出場を目指します」と笑顔で話してくれました。

チームのために全力で戦う ジュニアソフトテニス

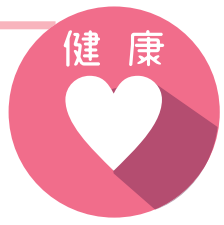
甘楽町ジュニアソフトテニスクラブ(外所淳也代表)主催の第1回高川庚三杯争奪ジュニアソフトテニスクラブ対抗戦大会が11月9日、浅間堤公園テニスコートで開かれました。

これは、甘楽町・東京都北区の「都市間交流ジュニアソフトテニス講習会10周年」を記念して開催したものです。県内から参加した16チーム(1チーム5人編成)80人が、男女ダブルスとシングルの団体戦でチームの優勝を目指して全力で戦いました。

結果は、甘楽町ジュニアA(渡邊惺矢さん、森平蓮心さん、大河原 兜さん、佐野天音さん、岩井陽菜乃さん)が見事優勝を飾りました。



優勝した甘楽町ジュニアA選手と外所代表(後列左)、大会会長で北区ソフトテニス連盟会長の高川庚三さん(右)



保健師の健康アドバイス

年に一度は自分の身体をチェックしよう③

ここに甘楽 健康課保健係 ☎(67)76555
内線631・632

皆さんは血圧の正常値を知っていますか。今回は意外と知らない血圧の話です。

血圧って何？

血圧は、血管内の圧力のことです。心臓が収縮し血液を押し出すときに高くなり、血管が拡張して血液の流れが緩やかになるときに低くなります。最も高い血圧が収縮期血圧(上の血圧)、最も低い血圧が拡張期血圧(下の血圧)です。

高血圧とは

血圧は、身体を動かすなどちょっとしたことで上昇するため、一時的な上昇は高血圧ではなく、慢性的に高い状態をいいます。(下表を参照)

血圧値の分類	
【重中度高血圧】 すぐに医療機関へ相談	収縮期血圧 ≥ 160 または 拡張期血圧 ≥ 100
【軽度高血圧】 生活改善しても数値が変わらなければ医療機関へ	140 \leq 収縮期血圧 < 160 または 90 \leq 拡張期血圧 < 100
【正常高血圧】 生活改善が必要	130 \leq 収縮期血圧 < 140 または 85 \leq 拡張期血圧 < 90
正 常	収縮期血圧 < 130 かつ 拡張期血圧 < 85

(厚生労働省『標準的な健診・保健指導プログラム』より)

慢性腎臓病などの病気につながります。

高くならないためには

1 肥満を改善する

過剰な脂肪の蓄積は血圧を上昇させます。BMI 25以上の人は体重を1kg減らすと収縮期血圧が0.5〜2程度低下します。

2 野菜をしっかりとる

野菜に含まれるカリウムには血圧を低下させる働きがあります。

3 適度な運動をする

1回30分の運動を週3回継続すると血圧が下がります。体重管理のためにもウォーキングなどの有酸素運動が適しています。

4 アルコールは、ほどほどに

1日当たりの飲酒量が多いと血圧は高くなります。ビールならば、500ml缶1本が適正飲酒です。

5 塩分はとり過ぎない

食塩をとり過ぎると、血管内の濃度を保つために水分を上昇させ、結果的に血液量が増加し血圧が上がります。目標は1日男性8g・女性7g未満(高血圧の人は6g未満)です。

健康相談では血圧測定や尿検査などができますのでお気軽にお出かけください。



「110番の日」

連載 No.115

きらきら☆かんら 駐在所だより



福島駐在所 木嶋 徹さん

新年明けましておめでとうございます。

本年も甘楽町のために一生懸命頑張りますので、甘楽町3駐在をよろしくお願ひします。

1月10日は

「110番の日」



110番は、事件や事故が発生したときに皆さんの安全を守る緊急通報電話です。

通報のときは、

- ①何があったのか
- ②いつあったのか
- ③どこであったのか

を正しく伝えることが、事件・事故を早く解決する決め手になりますので、落ちていて状況をお話してください。

また、聴覚や言語に障害のある人のための緊急通報として、文字入力による緊急通報ができる110番アプリシステムも運用しています。お持ちの携帯電話・スマートフォンに「110番アプリシステム」をダウンロードし、名前・住所など必要事項を登録の上、ご利用ください。

「110番」は緊急通報です。

緊急でない警察への相談は、

●相談専用電話

☎027(224)8080

または「#9110」

●富岡警察署

☎(62)0110

を利用してください。



甘楽町図書館

開館 午前9時～午後7時
☎(70)4660
✉rarakanra@town.kanra.lg.jp

▶お知らせ

【1月の休館日】

6日(月)、14日(火)、20日(月)、27日(月)

【年始の休館日】

1日(水)～3日(金)

【閉館時間変更】

4日(土)・5日(日) 午後5時

※休館日や時間外の返却は、夜間返却口をご利用ください。

▶新年企画！本の福袋

日時 1月4日(土)午前9時～

内容 絵本・大人 合計50セット

(無くなり次第終了)

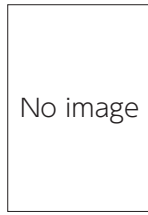
※本は期限(2週間以内)までに返却してください。プレゼントではありません。

▶「絵本で対決!! ねずみVSきつねin かんら」の結果発表!

図書館で貸し出した、ねずみときつねの絵本人気対決の結果を発表します。ねずみの絵本216冊ときつねの絵本167冊で、**ねずみの勝ち**～！参加してくれた皆さん、ご協力ありがとうございます！



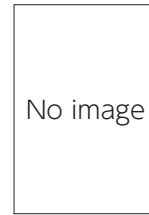
NEW▶▶ 図書館に新しくいった本



No image

間宵の母
歌野晶午 著／双葉社

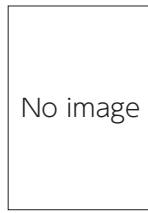
著者最強のホラー・ミステリー



No image

まち
小野寺史宜 著／祥伝社

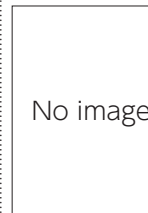
人を守る人間になれ。優しくなれる小説



No image

イヌじまゝ／ネコじまゝ
いくつになっても
このコトはじつしよ
徳田 竜之介 監修／小学館クリエイティブ

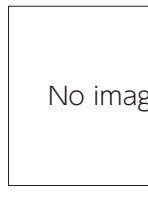
ペットとわたしの終活



No image

パソコンで困ったときに開く本2020
橋田真琴 編集／朝日新聞出版

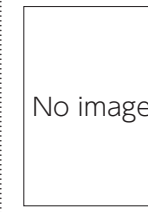
ウィンドウズ10の疑問をQ&Aで解決!



No image

父さんがかえる日まで
モーリス センダック 作
／偕成社

センダック三部作完成です



No image

英語、苦手かも...と
思ったときに読む本
デイビッド セイン 著
河出書房新社

英語を扱うコツをつかんじゃお!



[お誕生おめでとう]

「お誕生欄」は印刷版の広報かんに掲載しています

[お悔やみ申し上げます]

「お悔やみ欄」は印刷版の広報かんに掲載しています

11月16日～
12月15日届出
(敬称略)

世帯	5,103 (+8)
人口	13,179 (+7)
男	6,546 (+3)
女	6,633 (+4)

11月30日現在
(前月末比)

◎お名前は常用漢字・現代かなを使用させていただきます。

◎戸籍の欄に掲載を希望されない人は届出の際に窓口にお申し出ください。



町発足60周年記念事業



甘楽で 自分だけのお酒造り

待望の地酒が完成！

甘楽町で自分たちで育てた米から日本酒をつくる「甘楽で自分だけのお酒造り」。町発足60周年記念事業として6月の田植えからスタートし、秋にはぐい呑みづくりや酒蔵見学を行いました。「自分だけのお酒」が12月、ついにできあがりしました。



完成したお酒とぐい呑み

9月29日 ぐい呑みづくり



「飲む器にもこだわりたい!」とぐい呑みを手作り。陶芸家の坂下功一さん(福島)にご指導いただき、楽しく集中して自分だけのぐい呑みを作りました。

11月17日 酒蔵見学会

聖徳銘醸株式会社(白倉)で米の仕込み状況などを見学し、日本酒の製造工程について理解を深めました。



12月8日 新酒を祝う会



自分で書いたラベルを瓶へ貼り付けて「自分だけのお酒」が仕上がりました。ぐい呑みもできあがり、参加者全員で新酒を祝いました。

広告



広報かんら

■編集・発行
〒370-2292
ホームページ

甘楽町(総務課行政係 内線214) メールアドレス gyousei@town.kanra.lg.jp
群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡161番地1 TEL.0274-74-3131(代) FAX.0274-74-5813(代)
http://www.town.kanra.lg.jp/ ■印刷 朝日印刷工業株式会社